

第9期羽島市高齢者計画の令和7年度事業実績報告

■地域共生社会の実現に向けた地域づくり

1 在宅医療と介護の連携

- ・在宅医療・介護連携推進協議会の開催(4回)
- ・コーディネーター会議の開催(4回)
- ・在宅医療・介護連携推進事業 市民講座(令和7年10月5日)
「在宅医療・介護と防災～知って備える防災対策～」(参加者数:103人)
- ・医療、介護関係職を対象とした研修会(令和7年6月22日)
「羽島市の防災を学ぼう！～自分たちにできる備えを多職種で考える
(参加者数:67人)
- ・専門職・市民からの相談対応、在宅医療マップの更新
在宅医療サポートセンター 10件
在宅歯科医療連携室 67件
- ・介護予防教室における地域住民への普及啓発
おたっしや教室 11か所
- ・ふれあい手帳の作成、配布 500冊

2 認知症施策の推進

- ・認知症サポーター養成講座
実施回数 3回 受講者数 41人
- ・認知症サポーターステップアップ講座
実施回数1回 受講者数 15人
- ・認知症ケアパス(認知症オレンジガイドブック)の配布、啓発
- ・認知症初期集中支援チームを設置(認知症専門医1人、看護師 8人)
「チーム員会議」 6回
- ・認知症地域支援推進員の配置
8人を地域包括支援センターに、2人を南部地域包括支援センターに配置
- ・認知症初期スクリーニングシステム(市ホームページに掲載)
令和7年度アクセス数 1,729件
- ・「脳の健康教室」の開催
実施回数 20回 延べ受講者数 492人
- ・「おたっしや教室」の開催
実施回数 22回 参加者 313人
- ・啓発活動等
アルツハイマーデー市庁舎ライトアップ(令和7年9月19日)

3 地域ケア会議の実施

- ・地域ケア個別会議 6回
 - ・自立支援型地域ケア会議 4回
- ※詳細は、資料 1-3「令和 7 年度地域ケア会議実施状況」

4 地域包括支援センターの機能強化

- ・地域包括支援センターの業務内容見直し
- ・地域包括支援センターの事業評価、前年度評価結果への対応

■生きがいづくりと介護予防・重度化予防の推進

1 高齢者のいきがいづくり支援

- ・生活支援コーディネーターを配置(社会福祉協議会)
- ・協議体の支援
- ・通いの場の支援
 - 11 団体 4,266 人(延べ参加者数)
- ・出前講座への講師派遣
 - 9 団体 143 人(延べ参加者数)

2 高齢者の介護予防・重度化予防の推進

- ・介護予防・生活支援サービス事業
 - 「訪問型サービス(従来相当・訪問型A)」
 - 「通所型サービス(従来相当・通所型C)」
- ・一般介護予防事業
 - 「シニアカレッジ」、「健幸トリップはしま」など

■介護保険サービスの充実・継続

1 介護保険サービスの充実

※詳細は、資料 1-1「第 9 期羽島市高齢者計画の令和 7 年度実績報告」

2 介護保険制度の適正利用

- ・ケアプラン点検(個別スーパービジョン)6回
- ・要介護認定の適正化 2,920 件(申請件数)
- ・住宅改修等の点検 全件
- ・縦覧点検・医療との突合等 全件

■高齢者の地域生活支援

1 生活支援サービスの充実

※詳細は、資料 1-1「第 9 期羽島市高齢者計画の令和 7 年度実績報告」

■安心して暮らせるまちづくり

1 高齢者の権利擁護

- ・羽島市成年後見支援センター(中核機関)の運営
相談件数:延べ 47 件
アセスメント会議 5 回
- ・出張個別相談会
令和 8 年 1 月 31 日 小熊コミュニティセンター 相談者 4 名
令和 8 年 2 月 14 日 羽島市南部地域包括支援センター 相談者 1 名
- ・利用促進講演会(令和 7 年 8 月 2 日)
『ず〜っと 自分らしい生活したくない! ?』
(講師:栗木 剛(motto ひょうご 事務局長)、参加者数:48 人)